



## アーリントン カウンティの 9-1-1 (緊急通報) センターは、Matrox Extio™ リモート グラフィックス ユニットによって、ワークスペースや温度、騒音レベルの目標値を達成しています。

ユニークなグラフィックスおよび I/O 拡張技術によって、緊急通信オペレータのワークスペースや快適性が向上するとともに、かなり静かな作業環境が実現されています。



「このデバイスを採用することによって、たった 1 本の光ファイバケーブルで各 CAD ワークステーションをオペレータコンソールから分離できること、また、高度なマルチディスプレイサポートや画質が実現できることは、技術の選択を決定する上で重要な要因となりました。Extio F1400 RGU によって、生産性が最大になる快適な作業環境の設定、という 24/7 運用には欠かせない目標の 1 つを達成できるようになりました。」

Roger Waller - アーリントン カウンティ危機管理室 / 緊急応答通信センター、CAD システム担当マネージャ、テクノロジー専門家



Matrox Extio F1400 リモート グラフィックス ユニット (RGU) は、各コンピュータとは別の場所に設置された 4 台のオペレータスクリーンやキーボード、マウスを動作させることによって、CAD ワークステーションの安全性や信頼性を高めます。すべての PC は、温度制御された専用室に設置されています。

各 CAD システムがオペレータステーションから分離できるようになったこと、各デスクのスペースをかなり節約していること、熱を発生するうるさいコンピュータを排除できるようになったことから、システム管理者は、隊員の作業環境に影響を及ぼすことなく、システムにアクセスしてメンテナンス作業を行えるようになりました。



写真提供：アーリントン カウンティ 9-1-1 (緊急通報) センター

Matrox Extio PCI トランスミッタカードは、ECC とは別の温度制御された室内にあるシステムにインストールされています。RGU は、ホスト PC から最長で 250 m まで離れた場所に設置可能です。

非常に重要な設備基地：2001 年 9 月 11 日、ハイジャックされた飛行機が墜落して、184 人が死亡するという事故がペンタゴン (米国防総省) で発生したことを受けて、アーリントン カウンティは、2008 年 5 月 20 日に新しい緊急通信センター (ECC) で救急電話への対応を開始しました。

これは、1993 年以来初めての重要なアップグレードで、最新技術を備えた強化機能がアーリントン カウンティに導入されました。この新しい ECC は、8000 平方フィートの規模を擁し、緊急通報、警察や消防、救急サービスをアーリントン カウンティに、さらに緊急通報、消防や救急サービスをバージニア州のフォールズ・チャーチ市に提供しています。

アーリントン カウンティの ECC は、カウンティ内の住民や勤務者、訪問者に対する応答時間を 3 分間以内に抑えるように努力しています。この新しいセンターの改善された施設や機能は、以下を含みます。

**緊急ラインの増設：**緊急ラインの数は、16 本から 48 本と 3 倍になり、電話対応を向上

**エルゴノミクス設計のワークステーション：**エルゴノミクス設計の電話対応ワークステーションの数は、16 台から 30 台と約 2 倍

**騒音レベルの削減：**天井や照明システムは、凹凸を組み合わせた反射型パネルによって、騒音を削減するように設計

「新しいセンターでは、考えられる限りで最高のサービスが緊急通信担当者から第一応答者全員に提供されるようにする支援体制が整いました。」

Robert. P. Griffin - 緊急管理室、下級ディレクター



ECC の全社員は、トレーニングを積んだ EMD (救急隊員) の有資格者です。ECC の隊員は、EMD と連絡をとりながら、電話で指示することによって、これまでに少なくとも 3 回の出産を取り扱っています。

- 新しい ECC や新しい無線システムには、合計で 3800 万ドルの資金が提供されました。主な資金は、アーリントンの産業開発団体により発行された債券でまかなわれました (334 万ドル)。
- 支援金は、SLEP (連邦および地方緊急準備) プログラム (米司法省) から提供されました (260 万ドル)。追加資金は、アーリントンの Pay-As-You-Go 資金プログラムから提供されました (200 万ドル)。
- 新しい ECC のコストは約 960 万ドルで、建設費や設備、ビデオ機能、ケーブル、緊急電話ソフトウェアおよび機器、コンピュータ支援の救急手配などのテクノロジー装置が含まれています。新しいデジタル無線システムのコストは約 180 万ドルです。
- 2007 年、ECC は 45 万 8000 件の電話を処理
- ECC の全社員は、トレーニングを積んだ EMD (救急隊員) の有資格者で、隊員が到着する前に必要な指示を電話で与えることができます。この指示には、CPR (心肺機能蘇生法) やハイムリック法が含まれます。EMD によって、ECC の救急隊員の生命救助活動が評価され、Life Saving Award を受賞しています。

## 歴史

1980 年にアーリントン カウンティの ECC (緊急通信センター) が警察や消防/EMS 機能と合併すると、カウンティで最初の民間人だけによる、クロストレーニングを受けた統合センターが誕生しました。1993 年、ECC は、警察署に置かれていた本拠地を現在の 1400 North Uhle Street に移しました。アーリントン カウンティの住民や訪問者に最高レベルの救急体制を提供することを目的として、カウンティ マネージャの Ron Carlee は 2003 年 4 月に OEM (緊急管理室) を設立しました。緊急事態を管理する通信の重要性を考慮して、ECC は OEM の開発事業に含まれることになりました。相互運用性の強化を実現する、新しい無線システムを設置するスペースが必要になったことから、また、OEM の一部として ECC に対する需要が増加の一歩をたどっていることから、新しい通信センターが必要であることは明らかでした。

## 詳細の確認 / 製品の購入

Matrox Graphics は、セキュリティ、金融、デジタルメディア、メディカルイメージング、エンタープライズコンピューティングなど、プロフェッショナル市場向けに特化した幅広いグラフィックスソリューション製品を提供しています。Matrox Graphics 製品ラインの詳細は、[www.matrox.com/graphics](http://www.matrox.com/graphics) でご覧いただけます。

最寄りのオフィスは、[www.matrox.com/graphics/contact](http://www.matrox.com/graphics/contact) でご確認ください。製品についてのお問い合わせは、Matrox 代理店にご連絡いただくか、以下にアクセスしてください。 [www.matrox.com/graphics/support](http://www.matrox.com/graphics/support)

北米 : 1-800-361-1408 (北米外 : 1-514-822-6366) 英国 : +44 (0) 1895 827260 ドイツ : +49 89 62170-444 電子メール : [graphics@matrox.com](mailto:graphics@matrox.com)

Matrox は、事前に通知することなく仕様を変更する権利を留保します。本ページに掲載されている商標および商標名、サービスマーク、ロゴはすべて、それぞれの所有者に帰属します。  
2008 年 10 月

**matrox**<sup>®</sup>  
Graphics for Professionals